



尾崎病院
外来プチ新聞
2018秋号

すっかり秋の気配となりました。食欲の秋！
お食事はおいしく召し上がられていますか？
今回はピロリ菌についてご紹介します。

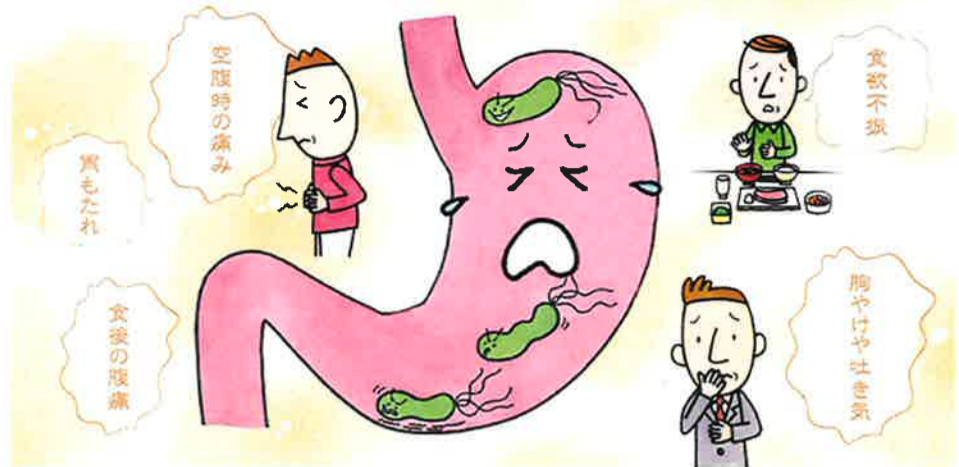


***ピロリ菌とは？**

ピロリ菌(正式名:ヘリコバクター・ピロリ)は胃の中に住みつき、胃の壁を傷つける細菌です。感染するとほとんどの方に胃炎が起こります。このような慢性的な胃炎により胃・十二指腸潰瘍、胃癌を起こしやすい下地を作ってしまいます。



ただの胃炎？ 胃の不快感をくりかえすとき
ピロリ菌(ヘリコバクター・ピロリ)が原因の一つとして疑われています。



***あなたの胃にもピロリ菌が！**

ピロリ菌の感染経路は衛生環境が疑われています。幼少期の衛生環境により**50歳以上の7割近い人が感染**していると推定されます。

なぜ、ピロリ菌に感染したの？
感染経路は充分わかりませんが、いろいろな原因が考えられています。



くちくち
口～口
感染

前住やだ液から
ピロリ菌が
検出された

かんくち
糞～口
感染

ふん便から
ピロリ菌が
検出された

飲料水
からの感染

上下水道が
完備していない
海外で検出された
ところもある

***ピロリ菌検査って？**

ピロリ菌検査は胃カメラでの検査の他に血液検査、便検査、呼気検査があります。
胃・十二指腸潰瘍の経験がある方、胃炎の方、その他なんとなく胃の具合がいつも悪い方、胃癌家系でご心配な方は医師にご相談ください。

***もしピロリ菌がいたら～**

除菌(内服)治療をお勧めします。
抗生剤と胃酸の分泌を抑える薬を1週間飲み続けて頂きます。
これで約80%の方は除菌できます。(一次除菌)
しかし副作用のこともあり、これで除菌できなかった場合でも薬の内容を変更して95%以上除菌することも可能です。(二次除菌)(三次除菌からは自費となります)

***胃癌検診を受けましょう！**

ピロリ菌に感染したからと言って必ずしも胃・十二指腸潰瘍や胃癌になるわけではありません。自覚症状がなく過ごされる方もほとんどですが、除菌しなければ慢性胃炎の状態が続きます。
胃癌のリスクを減らし健やかな胃を取り戻しましょう！

